

「かしこく やさしく たくましい 西津の子の育成」

小浜市立西津小学校

1 取り組みの概要

(1)地域や家庭との連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	7回7日

(2) 地域と連携した特色ある活動

講師・ゲストティーチャー
7人
授業ボランティア(低学年ボラ)
30人
登下校支援ボランティア
14人

(3)特色ある活動

テーマ「心の教育の充実」

具体的活動内容

①さつまいもの苗植えや収穫祭 5月と11月

今年も2年生の生活科で地域の高齢者と協力して、学校の中庭に作った畑でさつまいもの苗を植え、秋に収穫した。さらに校内で焼き芋大会を行い、収穫を祝う会を実施して、交流を深めた。



②視覚障害者との交流 6月16日(木)

人権教育の一環として、目の不自由な方からの話を聞き、盲導犬とのふれあいを通して、視覚障害を乗り越えて生活しておられる方の立場を理解した。



③遠泳大会 7月8日(金)

地元の川西海岸で遠泳大会を実施し、5年生が300m 6年生が600mを全員無事に泳ぎ切った。保護者や地域の方のボートによる協力体制で、地域の支援のお陰であり、貴重な体験活動である。



④人権教育の授業発表 11月2日(火)

県内や市内から教師80人や地域の方の参加を得て文科省研究発表会を持った。道徳の授業を行い、落語家露の新治さんの人権教育講演会を実施した。

2 成果と課題

(1)成果について 学校評価では、相手を思いやる心が前年度より15%、相手の気持ちを考えて行動する子も5%向上して人権教育の成果があった。

(2)課題および次年度に向けて

学校評価では、相手を思いやる心の育成は成果が見られた反面、学習の言語活動はやや低い面があった。来年度は、人権学習と各教科の理解を深める言語活動の充実を中心とした研究を、地域の方々と推進していきたい。